



Profile



氏名：平出将孝(Hiraide Masataka)
 出身：福島県
 職種：手芸
 期間：2017年10月～2019年9月
 赴任地：東ティモール首都ディリ
 活動：配属先は文化庁の主に工芸品を取り扱う部署で生産者グループの支援を行っています。

Timor-Leste

公用語：テトゥン語ポルトガル語
 人口：118万人(岩手県ぐらい)
 面積：約15,000km(岩手県ぐらい)
 宗教：大半がカトリック
 通貨：アメリカドル

歴史：ポルトガルの植民地後、インドネシアが制圧。1999年の住民投票でインドネシアからの分離・独立を選択し、2002年に独立国家となりアジアで一番若い国と呼ばれている。



1 近況報告

2年間の活動が終わりました。思い返せば、初めの頃はお腹を壊してばかりで、活動も模索することが多かったのですが、最後は満足いく活動ができ、ティモール人との絆も深まり、またここに戻ってきたいと思えるようになりました。調整員の方をはじめ、他の協力隊の皆さんにも助けてもらった2年間でした。



空港で協力隊に見送られて

2 最後の挨拶

配属先、活動先、その他にもいくつか顔を出していたグループの人たちと挨拶ができ、感動の別れで最後を迎えることができました。また数年後、その後の慌ただしく発展している東ティモールを見に行きたいと思います。



カウンターパートと



上司のセフィと



タイスをいただく様子



活動先での送別会



挨拶に来てくれた
生産者

2 展示会の最後

展示会には、国立大学の学生が足を運んでくれました。立ち会ってくれたRioさんは、私の紹介をする際に、ボランティアに参加するきっかけになった東日本大震災での東ティモールからの支援にも触れて説明してくれました。東ティモール政府は東日本大震災で約1億円の義援金を送っています。また、別件で東ティモールを訪問していた鈴木外務政務官が協力隊の活動の視察として、展示会を訪問されました。



学生が展示会を見学



鈴木政務官の訪問

3 活動の継続

配属先での最終報告会では、今後自分が行ってきた活動がどのように継続されていくかが話し合われました。作成していた工芸品のお店のマップは配属先でデータを更新していく、竹細工に関しては一緒に作成してきたRioさんが継続して活動していくことなどを確認しました。竹細工の活動は早速、Rioさんをメインにアタウ口島で実施することができました。



Rioさんの活動を継続



配属先のメンバーと
最後に空港で

4 最後に

2年間の活動を終え、今は充実した気持ちでいっぱいです。応援してくれた皆さま、稚拙なこの東ティモール通信を読んでもくれた皆様ありがとうございました。これからは早く日本社会に馴染み、この経験を還元していきたいと考えてます。ありがとうございました。《第24号終わり》